

愛知県農業会議員

●荻野紀子さん 愛知県新城市



①現在の活動内容について(組織、役割、活動内容など)

H16年度まで全国生活研究グループ連絡協議会会長、農村輝きネット・あいち会長。退任後、全国生活研究グループ顧問、輝きネット・あいち参与として活動中。

H13より新城市農業委員、H17より農業会議常任会議員。

②農業委員会等、社会参画したきっかけ

県下農業関係女性団体が女性農業委員登用要望書を市町村議会等に提出。その結果が効を奏したのだと思う。

③農業委員等になったことで感じるメリット

農業関係の情報等にいち早く接することができる。
仲間の女性農業者達の声を行政に届ける代弁者となり得る。
男性と肩を並べて活動が出来る。

④社会参画する女性(担い手)を育てるため、行なっていること、行いたいこと

自分が経験して来た研修の成果、知り合いになった多くの素晴らしい人材などを仲間に紹介したりするよう努める。

決して嫌なことは言わないこと。

県内外を問わず先進的な意見を持った人・地域などに出かけ、交流を通して良いところを吸収し、地域に持ち帰って生かしたい。

自分の経験したこと、培って来たことなどを無理なく地域に波及させていけるようにしたい。

⑤女性の社会参画に必要と思われる環境は

行政の一部と農村女性だけが選考して受けた男女共同参画の知識・情報などを、男性や一般の人たちにも知ってもらった上で、無理をせず自然体で広めていくこと。

すべての人が同じような知識・情報を得た上で初めて理解が進むのではないかと思う。知識・情報の共有、おたがいに相手の立場にたった思いやり。